

# 院生活躍中!

## RBS

# NEWS & TOPICS

## ビジネスクリエーター研究学会 第16回大会

4月10日に立教大学太刀川記念館で、ビジネスクリエーター研究学会第16回大会が開催されました。本学会は正式な学術団体として創造的事業の構想と実践に関する諸問題を研究することに目的を置き、ビジネスクリエーターに関連する多くの分野を包含する学際的な研究学会です。初代会長の亀川

雅人先生をはじめ多くのRBS関係者が参画しています。今回の自由論発表では、修了生や先生方など多くのRBS関係の方々がプレゼンを行い活発な議論が展開されました。

<以下、敬称略>

- ①Li(李)Yihui「中国の金融業における管理職の職場ストレスに関する研究」  
— 従業員の健康状態に影響を与えるストレスラーの分析 —
- ②中川 智久「企業評価理論の再考」
- ③黒田 明彦「企業の広報戦略と事業構想」
- ④安田 直樹「多国籍企業の参入行動と政治的不確実性の参照点」
- ⑤当間 政義「植物工場に関する一考察」
- ⑥三井 福次郎「日本的経営と言われる終身雇用、年功序列についての考察」
- ⑦内田 直仁「事業構想学教育の展望と課題」  
— 事業構想学会計は成立するか —
- ⑧青淵正幸氏「地方鉄道の存続と再生」
- ⑨杉山 章「グローバル自動車企業における組織マネジメントに対する従業員意識の変化」  
今回はRBS現役生の発表はありませんでしたが、学会発表デビューのチャンスとして是非、M1の時から積極的にチャレンジしてはどうでしょうか？お待ちしております。

文 = 13期生修了生・博士課程後期 / 黒田明彦・杉山章



## 地域ブランドマネジャー 育成カリキュラム

昨年に引き続き、RBSでは特定非営利活動法人FBO(飲料専門家団体連合会)と連携し、本年秋学期に「地域ブランドマネジャー育成カリキュラム」を実施致します。

当カリキュラムは、日本酒による地域ブランディングプロジェクトをテーマに掲げ、地域創成の重要性が叫ばれる一方、差別化をはかることのできる固有の資源を有する地域は少数であるものの、その中でも地域コミュニティの核としての機能を果たす酒造の存在に着目。

本年は埼玉県川越市にある酒造「小江戸鏡山酒造株式会社」とタイアップし、製品開発、ツーリズム、ブランディングを統合的に活用できるスキームを身に付けることを目的としています。尚、参加申込は次の通りとなります。①参加申込: Google FormsのURL ; <http://goo.gl/forms/z0pow6EBmf713Z0I3> ②参加申込締切: 7/31(日) 23:59 ③7/23(土)実施予定のビジネスシュミレーション説明会にて、本プロジェクトの説明を実施。奮ってご参加下さい。

文 = 14期生 / 山本謙士



## 公開講演会

5月28日、ビジネスデザイン研究科、一般社団法人豊島いい会社づくり推進会主催の「いい会社づくりの実例から中小企業の在り方を考える」公開講演会が開催されました。第一部は株式会社さくら住宅の二宮生恵社長の講演があり第二部は同研究科の宮下篤志特任教授によるいい会社づくりの実例が紹介されました。

株式会社さくら住宅は、業績もさることながら、その特徴的な経営手法が注目され話題となり、「第5回日本でいちばん大切にしたい会社」の『審査委員会特別賞』を受賞されています。二宮社長は、著名なテレビ番組に出演したり、講演会で全国を飛び回ったりと活躍されています。講演では従業員満足度を高める工夫や好業績に至る取り組みを惜しげもなくご紹介いただきました。

第三部は同研究科委員長の亀川雅人教授を座長に迎えて3者による座談会がありました。同社の大きな特徴の一つの「お客様株主制度」について、お客様を含めた人間関係のイノベーションは「新結合」ではないか、という亀川座長の指摘は非常に納得感があり、RBSらしい学びの場となりました。



文 = 14期生 / 岸田勝